



多久市立 東原摩舎 (とうげんしょうしゃ) 中央校 (義務教育学校)

おへそ

学校便り No. 4 令和5年6月15日

夢に向かって生き生きと輝く児童生徒の育成

—地域と共に伸びゆく中央校をつくろう—

【学校訓】 希望・自覚・鍛錬・恕 文責 校長 田代豊樹

授業参観ありがとうございました

6月10日(土)に授業参観を実施しました。3年ぶりにコロナによる入場制限を設けない参観を実施し、たくさんの保護者の皆様にご参観をいただき大変うれしく思いました。ありがとうございました。当日は、★PTA親子ふれあい活動 ★ふれあい道徳 ★いのちの授業 ★情報モラル教室等、様々な形でご参観をいただきました。子どもたちの様子はいかがでしたでしょうか。子どもたちの学習や生活の様子、成長が見られた点など、お気づきやご感想がございましたら担任までお知らせください。担任にとっては、保護者からの励ましの言葉などは前に進むエネルギーとなり、子どもたちに還元されていきます。また、課題点などについては、学校として改善に取り組んでまいります。

今後も引き続き、参観者の制限を設けない形で授業参観や学校行事のご案内ができればと思っています。このままコロナウイルス感染が終息に向かってくれることを願うばかりです。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

◆親子ふれあい活動



今年度は、PTA主催の親子ふれあい活動を復活させました。前期課程各学年のPTA役員の皆様为中心となって学年担任と協力して企画、運営を行っていただきました。どの学年も親子で楽しく活動する様子が見られ、子どもたちもとても嬉しそうでした。ご協力いただいた役員の皆様、ありがとうございました。今回は、1年生～3年生で実施しました。12月の授業参観では、4年生～6年生で実施します。

◆ふれあい道徳



4年生～6年生では、「ふれあい道徳」を実施しました。「ふれあい道徳」は、道徳の授業を保護者や地域の方々に参観していただくことで、学校、家庭、地域で連携して心の教育の充実を図るために、全県下で実施している取り組みです。12月の授業参観では、1年生～3年生で実施いたします。

◆いのちの授業



7年生～9年生では、講師に佐賀女子短期大学准教授 白濱洋子先生をお招きし「いのちの授業」を行いました。白濱先生は、養護教諭として中央校で8年間ご勤務をいただいていたので、ご存じの保護者も多いのではないかと思います。白濱先生は、自作のスライドを使って、「いのちは大切な たからもの」というテーマで、思春期の子どもたちの発達段階を踏まえながら、いのちの大切さ、家族の愛情、友達とのかかわり方、SNSの使い過ぎによる心身への影響等、について子どもたちに語りかけていただきました。

◆情報モラル教室



P T A本部の田中佑也会長、田中賢正副会長、野中加恵子副会長が、5年生～9年生を対象に情報モラルについてお話をさせていただきました。情報モラルの講演会はどの学校でも実施していますが、その多くは、校外から講師をお招きすることが多く、今回のように保護者がマイクを取ってお話をされるのは私自身初めての経験でした。事前の計画段階から、「保護者の立場で、保護者の視点から子どもたちに訴えたい」と話されていて、頼もしく嬉しく感じていました。昨年度、多久市P T A連合会で作成された「多久市内児童生徒のI T機器等利用の取り決め」を資料として使いながら、SNSとのかかわり方やスマホなどを使う時のルール等についてお話をさせていただきました。お話の構成や資料の作成等、事前の準備は大変だったことだと思います。ありがとうございます。

朝の送迎について（お願い）

※ご家族で情報を共有してください

梅雨を迎えて雨の日が多くなり、朝登校時の自家用車による送迎が増えています。車の出入りが多い時間帯には、希望坂が車で渋滞する状況にあります。自家用車で送迎する場合は、4月12日付配布の「児童生徒の送迎・学校付近の走行について」を再度ご確認ください。

児童生徒の安全、自動車事故の防止のために、改めて以下の点について、ご理解とご協力をお願いします。

- 送迎される場合は、**B駐車場（保護者送迎用駐車場）**に駐車して児童生徒を乗降させる。
- **校門横のスクールバスが停車する場所に停車して児童生徒を乗降させない。**

※ 校門横で児童生徒を乗降させる方がおられますが、スクールバスの運行に支障があり、事故の恐れがあります。

- 坂道の途中で停車させて、児童生徒を乗降させない。
- 特別な事情がある場合を除いては、校門から敷地内に入れない。
- 希望坂への進入については、右回り一方通行でお願いします。

